

2020

原産協会からのご案内

■会員の皆さまへ、ユーザー情報登録のお願い

1. 会員の皆さまへの限定情報にウェブサイトからアクセスできます。
ユーザー情報(会員のメールアドレス、お名前)のご登録が必要です。下記アドレスからお願いします。
<https://www.jaif.or.jp/login/login.php>
2. 任意のパスワードは、ご登録いただくご自身で設定・変更が可能です。



一般社団法人 日本原子力産業協会

www.jaif.or.jp



1月 January

国内

- 14日 ● 広島高裁が四国電力伊方3号機の運転差止仮処分を決定
- 21日 ● IAEA総合規制評価サービス (IRRS) ミッションが日程終了、規制委に産業界とのコミュニケーションなどを指摘
 - パリ協定を踏まえ2050年に向けた「革新的環境イノベーション戦略」決定、核融合の実現も技術課題に
- 28日 ● 原電が東海第二の安全性向上対策工事の完了時期を2022年末に延期
- 30日 ● ITER「トロイダル磁場コイル」の初号機が完成 (三菱重工 二見工場)、世界最大級



ITER「トロイダル磁場コイル」初号機 (1/30)

海外

- 3日 ● 韓国とサウジ、SMART炉の建設・輸出促進で「建設前設計契約」を改定
- 14日 ● EUが欧州グリーンディール投資計画案を公表、原子力への支援なし
- 24日 ● 英ロールス・ロイス社、2029年までにSMR初号機の完成を目指す
- 28日 ● エストニアのSMR建設プロジェクトにフォーラム社とトラクテベル社が協力
- 30日 ● 米GEH社、同社製SMR「BWRX-300」設計で規制委の先行安全審査開始
 - フィンランド規制当局、SMRの安全評価と許認可の体制準備



SMRの完成予想図 (1/24) (©ロールス・ロイス社)

2月 February

国内

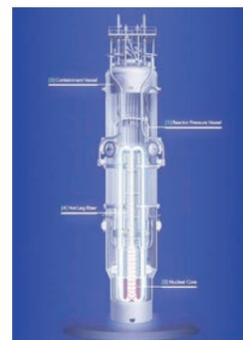
- 4日 ● 東京電力の諮問機関「原子力改革監視委員会」が組織・ガバナンスの強化など「大きな進捗」と評価
- 10日 ● エネ庁の福島第一処理水に関する委員会が報告書提出、「現実的な方法は海洋放出と水蒸気放出」
- 13日 ● ATENAフォーラム開催、米NEIのコーズニック理事らと交えディスカッション
- 25日 ● グロッシェーIAEA事務局長が来日し安倍首相への表敬、原子力委との懇談など (~28日)
- 26日 ● 規制委、東北電力女川2号機の新規制基準審査で原子炉設置変更許可発出



原子力委員会に招かれたグロッシェーIAEA事務局長 (2/25)

海外

- 3日 ● 米GEH社の「BWRX-300」、チェコでの建設に向けた実行可能性調査で覚書
- 14日 ● ウクライナ、国内でのSMR建設に向けホルテック社に続きニュースケール社とも覚書
- 17日 ● UAEの規制当局、初の商業炉バラカ1号機に運転許可発給
- 22日 ● 仏国最古のフェッセンハイム1号機が予定通り永久閉鎖
- 24日 ● フィンランド国立技術研究センターが地域暖房用SMRの開発を開始
- 26日 ● ポーランドの原子力導入計画、米国との協力を確認



NuScale社製SMR (2/14) (©NuScale Power)

3月 March

国内

- 4日 ● 双葉町で帰還困難区域の避難指示解除が開始 (5日に大熊町、10日に富岡町でも解除、14日には常磐線が全線復旧)
- 7日 ● 「福島水素エネ研究フィールド」が浪江町に開所、太陽光発電を用いた世界最大級のプラント
- 10日 ● 消費者庁風評調査、食品の産地を気にする人で「放射性物質の含まれていない食品を買いたいから」が震災後最少に
- 17日 ● 原子力文化財団が世論調査結果発表、原子力に対する考え方が「ややポジティブ側に変動」と分析
- 18日 ● 規制委、東北電力女川1号機と九州電力玄海2号機の廃止措置計画を認可



浪江町に完成した福島水素エネルギー研究フィールド (3/7) (©NEDO)

海外

- 6日 ● 米ピーチボトム2、3号機に規制委が2回目の運転期間延長を承認、米国で2件目
- 9日 ● 米国防総省、超小型原子炉原型炉の設計契約でWH社など3社を選定
- 17日 ● 米オクログ社、先進的SMRで初の建設・運転一括認可 (COL) を規制委に申請
- 19日 ● 英ロールス・ロイス社、トルコで同社製SMRを建設する可能性調査で国営電力と覚書
- 25日 ● IAEA、さまざまなSMRの経済性評価で3年計画の協働研究を開始
 - チェコ電力、ドコバニ原子力発電所での2基増設で立地許可を申請

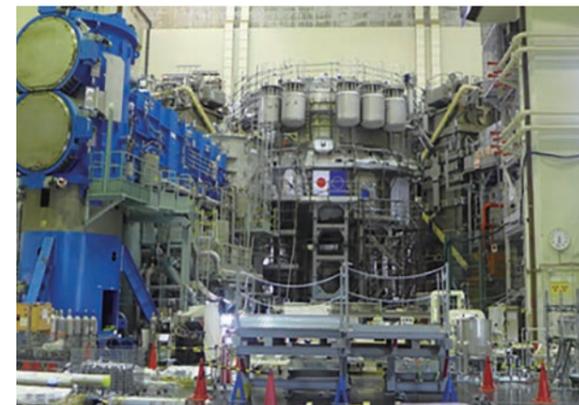


オクログ社の代表者とNRC規制管理チームおよび関係スタッフ (3/17) (©オクログ社)

4月 April

国内

- 2日 ● 福島第一処理水の取り扱いでIAEAがレビュー報告書、エネ庁委員会の検討結果を評価
- 6日 ● エネ庁、福島第一処理水の取り扱いに関し意見聴取を開始
- 21日 ● 内閣府、日本海溝・千島海溝巨大地震で津波想定発表
- 22日 ● ITER計画・BA (幅広いアプローチ) 活動で、核融合超伝導トカマク型実験装置「JT-60SA」完成
- 30日 ● 東北電力が女川2号機の安全対策工事の完了時期を2022年度に延期



完成した「JT-60SA」 (4/22) (©量研機構)

海外

- 1日 ● ロシアで送電開始後40年経過した高速原型炉の運転期間を5年延長
- 8日 ● フィンランドのTVO、OL3の燃料装荷許可を申請
- 10日 ● 米規制委、サリー1、2号機の2回目の運転期間延長審査で最終EIS発行、6月に最終判断へ
- 15日 ● ベラルーシの原子力導入初号機で温態機能試験が完了
- 23日 ● 米エネ省の作業部会、原子力で米国が再び優位に立つための戦略を公表
- 29日 ● 米NY州のインディアンポイント2号機が予定通り永久閉鎖



サリー原子力発電所 (4/10) (©ドミニオン・エナジー社)

新規規制基準適合性の審査状況 2020年12月17日現在

電力会社	発電所等	炉型	新規規制基準適合性に係る審査		稼働開始日 (原子炉起動)
			提出日	審査状況 (設置許可日)	
北海道電力	泊1	PWR	2013.7.8	審査中	
	泊2	PWR	2013.7.8	審査中	
	泊3	PWR	2013.7.8	審査中	
東北電力	女川2	BWR	2013.12.27	終了 (2020.2.26)	
	女川3	BWR			
	東通1	BWR	2014.6.10	審査中	
東京電力	柏崎刈羽1	BWR			
	柏崎刈羽2	BWR			
	柏崎刈羽3	BWR			
	柏崎刈羽4	BWR			
	柏崎刈羽5	BWR			

[凡例] 新規規制基準適合性に係る審査中
 審査終了
 審査終了 (原子炉起動)

電力会社	発電所等	炉型	新規規制基準適合性に係る審査		稼働開始日 (原子炉起動)
			提出日	審査状況 (設置許可日)	
東京電力	柏崎刈羽6	ABWR	2013.9.27	終了 (2017.12.27)	
	柏崎刈羽7	ABWR	2013.9.27	終了 (2017.12.27)	
中部電力	浜岡3	BWR	2015.6.16	審査中	
	浜岡4	BWR	2014.2.14	審査中	
	浜岡5	ABWR			
北陸電力	志賀1	BWR			
	志賀2	ABWR	2014.8.12	審査中	
関西電力	美浜3	PWR	2015.3.17	終了 (2016.10.5)	
	高浜1	PWR	2015.3.17	終了 (2016.4.20)	
	高浜2	PWR	2015.3.17	終了 (2016.4.20)	
	高浜3	PWR	2013.7.8	終了 (2015.2.12)	2016.1.29
	高浜4	PWR	2013.7.8	終了 (2015.2.12)	2016.2.26
	大飯3	PWR	2013.7.8	終了 (2017.5.24)	2018.3.14
	大飯4	PWR	2013.7.8	終了 (2017.5.24)	2018.5.9

電力会社	発電所等	炉型	新規規制基準適合性に係る審査		稼働開始日 (原子炉起動)
			提出日	審査状況 (設置許可日)	
中国電力	島根2	BWR	2013.12.25	審査中	
	島根3 (建設中)	ABWR	2018.8.10	審査中	
四国電力	伊方3	PWR	2013.7.8	終了 (2015.7.15)	2016.8.12
	玄海3	PWR	2013.7.12	終了 (2017.1.18)	2018.3.23
	玄海4	PWR	2013.7.12	終了 (2017.1.18)	2018.6.16
九州電力	川内1	PWR	2013.7.8	終了 (2014.9.10)	2015.8.11
	川内2	PWR	2013.7.8	終了 (2014.9.10)	2015.10.15
	東海第二	BWR	2014.5.20	終了 (2018.9.26)	
日本原子力発電	敦賀2	PWR	2015.11.5	審査中	
電源開発	大間 (建設中)	ABWR	2014.12.16	審査中	
日本原燃	六ヶ所再処理	-	2014.1.7	終了 (2020.7.29)	
	MOX燃料加工	-	2014.1.7	終了 (2020.12.9)	
リサイクル燃料貯蔵	むつ中間貯蔵	-	2014.1.15	終了 (2020.11.11)	

国内

- 1日 ●福島第一、高さ120mの1、2号機排気筒の解体が完了
- 13日 ●福島第一2号機の使用済み燃料プール調査に向け、ロボットテストフィールドで水中ROV訓練開始
- 20日 ●文科省作業部会が「もんじゅ」サイトを活用した試験研究炉で議論、2022年度の詳細設計を目指す
- 21日 ●宮城県が女川原子力発電所に係る住民避難で検証結果まとめる
- 22日 ●関西電力が美浜3号機事故を踏まえた原子力の安全性向上で、2020年度からのロードマップを新たに策定
- 29日 ●東京電力が福島第二4基の廃止措置計画を規制委に認可申請



「もんじゅ」サイトを活用した試験研究炉のイメージ(5/20) (©文科省)

海外

- 6日 ●米規制委、使用済み燃料の中間貯蔵施設建設計画について環境影響声明書案を発行
- 12日 ●米規制委、SMRなどの緊急時対応要件策定に向け提案中の規則でパブコメ募集
- 19日 ●建設中のUAEバラカ発電所、4号機の冷態機能試験が完了
- 22日 ●ロシアの海上浮揚式原子力発電所が営業運転開始
- スロベニア政府、2基目の原子炉建設について遅くとも2027年までに決定へ
- 27日 ●EDFエナジー社、英サイズウェルC原子力発電所の建設に向け開発同意書を申請



完成予想図(5/27) (©EDFエナジー社)

国内

- 1日 ●原子力委が規制委審査の意見照会で、六ヶ所再処理工場の平和利用担保を「妥当」
- 2日 ●内閣府が感染症流行下での原子力災害避難に関し考え方をまとめる
- 3日 ●規制委、原子力機構「HTTR」に対し新基準による原子炉設置変更許可
- 22日 ●原子力防災会議が女川原子力発電所に係る緊急時対応を了承、感染症対策も
- 23日 ●茨城県議会が東海第二再稼働の県民投票条例案を否決



茨城県議会が東海第二再稼働の県民投票条例案を否決(6/23) (©茨城県)

海外

- 11日 ●IAEA、「パンデミックで停止を強いられた原子力発電所は皆無」
- 14日 ●南ア、合計250万kWの原子力新設計画の準備で情報提供依頼書を発行
- 18日 ●ロスアトム社、ベレネ原子力発電所建設計画への投資家選定入札でGE社、フラマトム社と協力
- 25日 ●IEA、「新政策が取られなければ2040年までに欧州の原子力設備は全体の5%に」
- 29日 ●仏EDF、フェッセンハイム2号機を永久閉鎖
- 30日 ●ハンガリーのパクシュII期工事で建設許可申請



フェッセンハイム原子力発電所(6/29) (©SFEN)

国内

- 2日 ●経産相と電力会社社長らがコンプライアンス徹底や使用済み燃料対策などで意見交換
- 7日 ●政府、2050年の環境エネ技術確立に向け「グリーンイノベーション戦略推進会議」始動
- 28日 ●ITER組み立て開始、日本製作のトロイダル磁場コイルも
- 29日 ●規制委、日本原燃の六ヶ所再処理工場に係る新規制基準適合性審査で変更許可発出



新規制基準審査をクリアした(事業変更許可)六ヶ所再処理工場(7/29)

海外

- 2日 ●OECD/NEAが原子力発電所の建設コスト削減で報告書
- 10日 ●英国政府、WH社製高速炉など次世代の先進的原子炉技術開発に4,000万ポンド投資
- 14日 ●英サプライチェーンの企業連合、サイズウェルC計画への支援を政府に要請
- UAEのバラカ原子力発電所で2号機が完成
- 21日 ●欧州理事会、新型コロナの復興計画で原子炉の廃止措置などに10億4,500万ユーロ
- 23日 ●米国際開発金融公社、国外の原子力開発計画に対する資金提供の禁止措置を解除



UAEのバラカ発電所、2号機は右から2番目(7/14) (©ENEC)

国内

- 3日 ●原産協会が総会開催、今井会長「温室効果ガスを排出しない原子力発電の必要性」を強調
- 21日 ●日本原燃が六ヶ所再処理工場のしゅん工時期を2021年度上期から2022年度上期に変更
- エネ庁、高レベル放射性廃棄物処分の国際ラウンドテーブル報告書(OECD/NEA)を公開
- 31日 ●「平成30年度版原子力白書」まとまる、「原子力分野を担う人材の育成」を特集
- 福島県の有識者委員会が2011～18年度の妊産婦調査で、早産率や先天異常の発生率は「全国的平均と大きく変わらない」と評価



原産総会で原子力発電の必要性を強調する今井会長(8/3)

海外

- 3日 ●米USNC社のSMR開発で韓国原研と現代エンジニアリングが7月に協力協定締結
- 19日 ●UAE初の商業炉、バラカ1号機が送電開始
- 26日 ●米エクセロン社、経済的理由でイリノイ州の2つの原子力発電所を早期閉鎖へ
- 27日 ●テラパワー社とGEH社、ナトリウム高速炉技術による発電・貯蔵システムの開発を開始
- 28日 ●フィンランドのオルキルオト3号機の運転開始がさらに遅れ、2022年2月に
- ニュースケール社製SMR、設計認証取得に向け米規制委の技術審査をパス



バラカ1号機の起動成功を喜ぶ中央制御室のスタッフ(8/19) (©ENEC)

国内

- 1日 ●経産省・環境省、今後の気候変動対策に向け合同で議論開始
- 2日 ●規制委、新規制基準でむつ中間貯蔵施設の審査書案を了承
- 3日 ●原産協会が各国・地域の原子力産業界と共同で「原子力の価値」を訴えるビデオメッセージ発信
- 16日 ●日立が英国の原子力発電プロジェクトからの撤退を決定
- 27日 ●G20エネ大臣会合に日本政府より鷲尾外務副大臣らがTV会議出席、コミュニケに循環炭素経済に向け原子力の有用性も（～28日）
- 30日 ●原子力総合シンポ開催、「2050年の持続可能社会の実現に向けたシナリオと原子力学術」で議論



オンラインで開催された原子力総合シンポ (9/30)

海外

- 4日 ●米ドミニオン社、ノースアナ1、2号機で2回目の運転期間延長申請
- 9日 ●ポーランド、導入計画中の原子炉6基のうち2033年に初号機の運転開始
- 16日 ●英国、新設計画からの日立の撤退表明に伴い国内に波紋
- 28日 ●米アメン社、キャラウェイ原子力発電所で2回目の運転期間延長を計画
- 29日 ●英計画審査庁、ホライズン社の意向を受け新設計画へのDCO発給の可否判断を年末まで延期と発表
 - 米規制委、ニュースケール社製SMRに「標準設計承認(SDA)」発給したと官報に掲載



ノースアナ原子力発電所 (9/4) (©ドミニオン社)

国内

- 9日 ●北海道寿都町が高レベル放射性廃棄物の処分地選定に向けた文献調査に応募
- 13日 ●エネ調基本政策分科会でエネルギー基本計画見直しに向け検討開始
- 15日 ●北海道神恵内村が高レベル放射性廃棄物の処分地選定に向けた文献調査に関し、国からの申し入れを受諾
- 21日 ●六ヶ所再処理工場の審査進展を受け、青森県と関係閣僚らが意見交換を行う核燃料サイクル協議会を10年ぶりに開催
- 26日 ●菅首相が国会で所信表明、「2050年までに温室効果ガス排出をゼロに」



片岡寿都町長(左)がNUMOを訪れ近藤理事長に文献調査応募書を手渡した(10/9)

海外

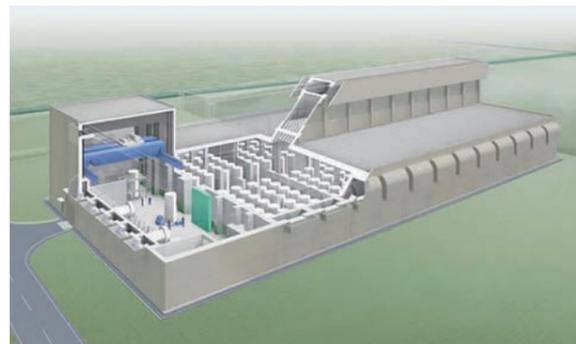
- 6日 ●加OPG社、SMR建設に向けベンダー3社と協力
- 8日 ●仏規制当局、フラマンビル3号機建設サイトへの燃料搬入を許可
- 9日 ●ポーランド内閣、原子力開発プログラムの最新版を承認
 - ルーマニアのチェルナボーク3、4号機完成計画に米国が協力
- 13日 ●IEAのWEO最新版、「パンデミック影響下では適切なエネルギー政策が必要」と指摘
- 19日 ●ポーランドの原子力開発プログラムに米国が協力



米輸出入銀行によるルーマニアへの財政支援で両国が覚書に調印(10/9) (©US EXIM)

国内

- 11日 ●規制委、むつ中間貯蔵施設の新規制基準審査で事業変更許可
 - 九州電力川内1号機で「特定重大事故等対処施設」が初の運用開始
- 17日 ●NUMOが高レベル放射性廃棄物の処分地選定で寿都町・神恵内村の応募を受け、文献調査実施へ
- 18日 ●東北電力が女川2号機の再稼働に関し宮城県女川町・石巻市より「事前了解」受領、2022年度の安全対策工事完了を目指す
- 30日 ●三菱重工が2050年カーボンニュートラルに向けた戦略「エナジートランジション」を発表



むつ中間貯蔵施設のイメージ(11/11) ©リサイクル燃料貯蔵

海外

- 3日 ●ペラルーシ初の商業炉が送電開始
- 13日 ●加オンタリオ州、ダーリントン発電所サイトでSMR建設に向けた活動開始
- 18日 ●英ジョンソン首相、CO2排出量の実質ゼロ化に向け原子炉の新設を確約
 - トルコの規制当局、アックユ3号機の建設許可発給
- 27日 ●中国で「華龍一号」の福清5号機が送電開始
 - インド規制委、ゴラクプール1、2号機建設計画で最初のコンクリート打設を許可



B.ジョンソン首相(11/18) ©UK Government

国内

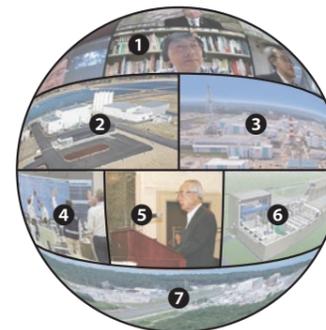
- 4日 ●大阪地裁で関西電力大飯3、4号機の設置変更許可を取り消す判決(17日に国が大阪高裁に対し控訴)
- 9日 ●規制委、日本原燃のMOX燃料加工工場に係る新規制基準適合性審査で事業変更許可
- 10日 ●アジア原子力協力フォーラム(FNCA)大臣級会合でグロッシーIAEA事務局長が講演
- 17日 ●電事連が新たなブルサール計画を発表、2030年度までに少なくとも12基で



電事連・池辺会長(左手奥から2人目)が梶山経産相(右)に核燃料サイクル事業の取組状況を報告(12/17)

海外

- 7日 ●ロールス・ロイス社、民生用I&C系事業をフラマトム社に売却へ
- 9日 ●IEAとOECD/NEAが発電コスト予測の分析:既存炉の運転期間延長に大きな経済性
 - 建設中の米ボーグル3号機 初装荷燃料が到着
- 11日 ●米ケイロス社、テネシー州でフッ化物塩冷却高温炉の試験炉建設へ
- 14日 ●英国政府、サイズウェルC発電所建設計画でEDF社と交渉開始へ
- 16日 ●米エネ省、先進的原子炉実証プログラムで追加の支援企業5社選定



表紙写真について

- ① オンライン開催の原子力総合シンポ
- ② 福島水素エネルギー研究フィールド
- ③ 六ヶ所再処理工場
- ④ バカラ1号機起動成功
- ⑤ 原産総会で挨拶する今井会長
- ⑥ むつ中間貯蔵施設イメージ
- ⑦ サリー原子力発電所

2020年12月17日現在
情報・コミュニケーション部作成